

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年12月4日 (2008.12.4)

【公開番号】特開2006-189806(P2006-189806A)

【公開日】平成18年7月20日 (2006.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-028

【出願番号】特願2005-347877(P2005-347877)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/30 K

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 2 1 M

G 0 9 G 3/20 6 8 0 G

G 0 9 G 3/20 6 3 1 B

G 0 9 G 3/20 6 1 2 A

G 0 9 G 3/20 6 1 2 R

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 1 1 H

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月21日 (2008.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】表示装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも、画素部と、前記画素部に信号を供給するゲートドライバ及びソースドライバと、が設けられた第 1 基板と、

少なくとも、前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに信号を供給するコントローラが設けられた第 2 基板と、

少なくとも、前記コントローラと、前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバと、を電氣的に接続する接続配線と、を有し、

前記接続配線には、少なくとも、前記コントローラにより制御が行われ且つ前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに電圧を印加する電源回路が設けられていることを特徴

とする表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記第 1 基板、前記第 2 基板、又は前記接続配線のいずれかには、前記画素部に設けられた発光素子と同一材料を用いて形成されたモニター素子と、前記モニター素子に電氣的に接続された電流源及びバッファアンプと、が設けられており、

前記モニター素子の一端と前記バッファアンプの一端とは電氣的に接続されており、

前記バッファアンプの他端は、前記発光素子の一端に電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

少なくとも、画素部と、前記画素部に信号を供給するゲートドライバと、が設けられた第 1 基板と、

少なくとも、前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに信号を供給するコントローラが設けられた第 2 基板と、

少なくとも、前記コントローラと、前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバと、を電氣的に接続する接続配線と、を有し、

前記接続配線には、少なくとも、前記画素部に信号を供給するソースドライバが設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 3 において、

前記第 1 基板、前記第 2 基板、又は前記接続配線のいずれかには、前記画素部に設けられた発光素子と同一材料を用いて形成されたモニター素子と、前記モニター素子に電氣的に接続された電流源及びバッファアンプと、が設けられており、

前記モニター素子の一端と前記バッファアンプの一端とは電氣的に接続されており、

前記バッファアンプの他端は、前記発光素子の一端に電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 3 又は請求項 4 において、

前記第 1 基板、前記第 2 基板、又は前記接続配線のいずれかには、前記コントローラにより制御が行われ且つ前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに電圧を印加する電源回路が設けられていることを特徴とする表示装置。

【請求項 6】

少なくとも、画素部と、前記画素部に信号を供給するゲートドライバと、が設けられた基板と、

少なくとも、前記画素部に信号を供給するソースドライバと、前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに信号を供給するコントローラと、前記コントローラにより制御が行われ且つ前記ソースドライバ及び前記ゲートドライバに電圧を印加する電源回路と、が設けられた接続配線と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 7】

請求項 6 において、

前記基板又は前記接続配線のいずれかには、前記画素部に設けられた発光素子と同一材料を用いて形成されたモニター素子と、前記モニター素子に電氣的に接続された電流源及びバッファアンプと、が設けられており、

前記モニター素子の一端と前記バッファアンプの一端とは電氣的に接続されており、

前記バッファアンプの他端は、前記発光素子の一端に電氣的に接続されていることを特徴とする表示装置。